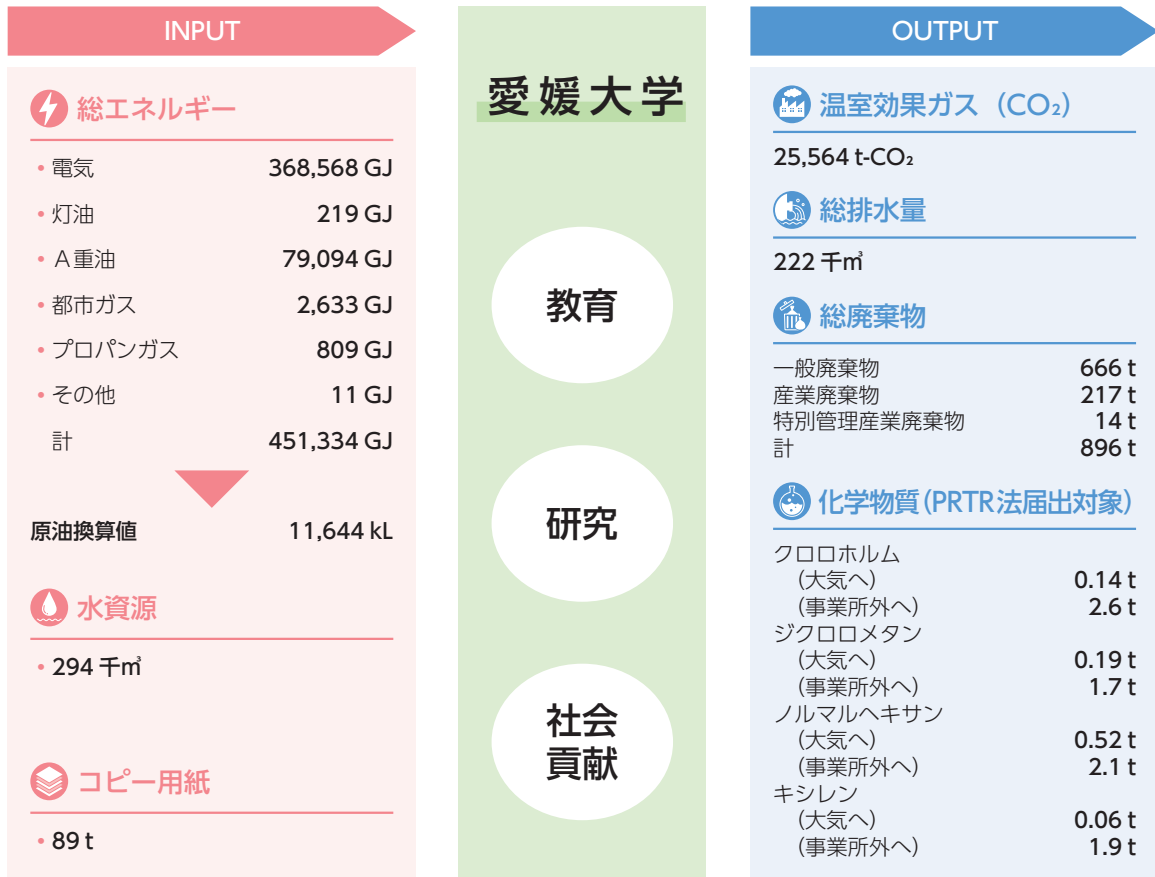




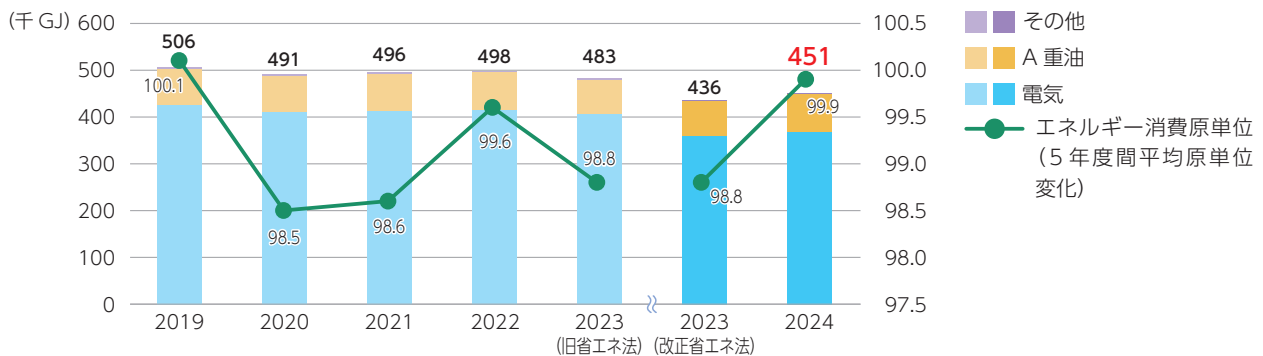
環境負荷低減

マテリアルバランス

愛媛大学は教育・研究・社会貢献等の活動により生じる環境負荷を把握し、環境に与える影響を分析することでさらなる省エネルギーや温室効果ガスの低減等に取り組んでおります。その取り組みの結果、サステナブルな地域社会の構築に貢献できる大学を目指します。



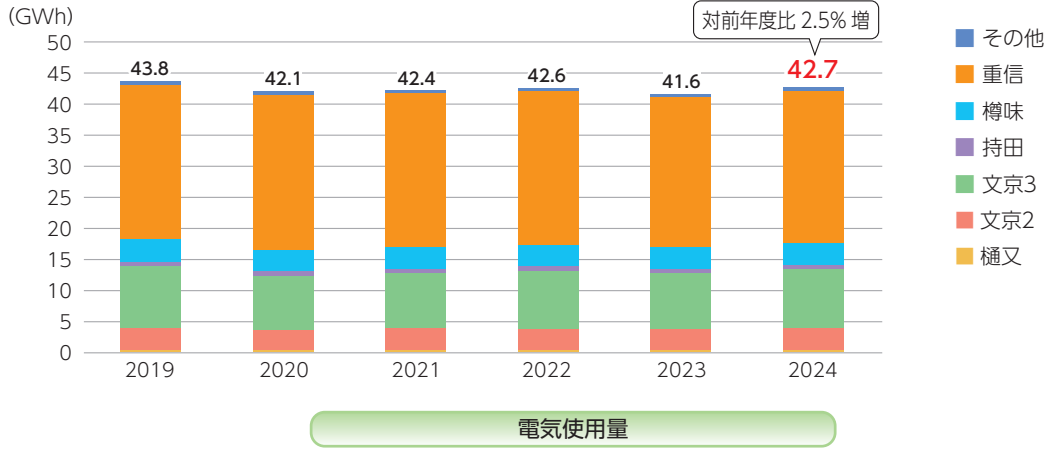
エネルギー使用量



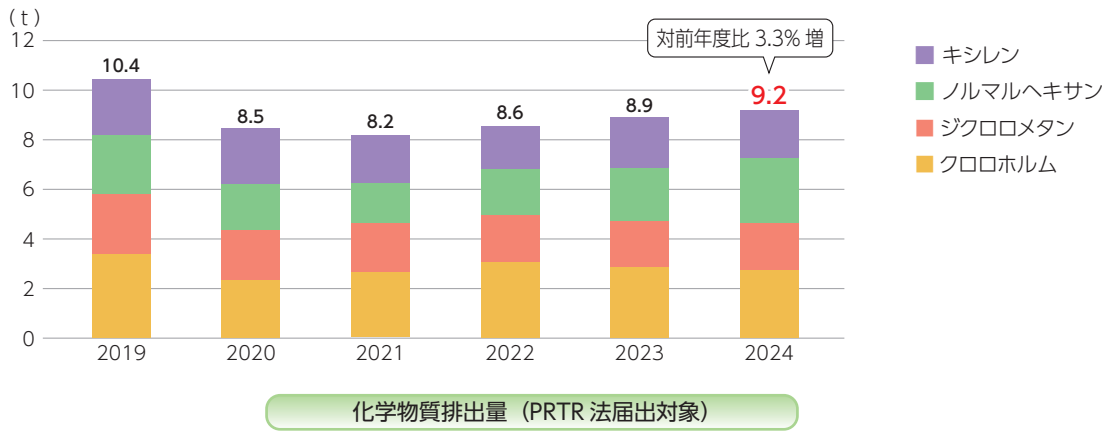
エネルギー使用量とエネルギー消費原単位の推移

※2023年度以降、省エネ法の改正に伴ってエネルギー換算係数が変更となった値を適用しております。
例：電気9.76MJ/kWh →8.64MJ/kWh

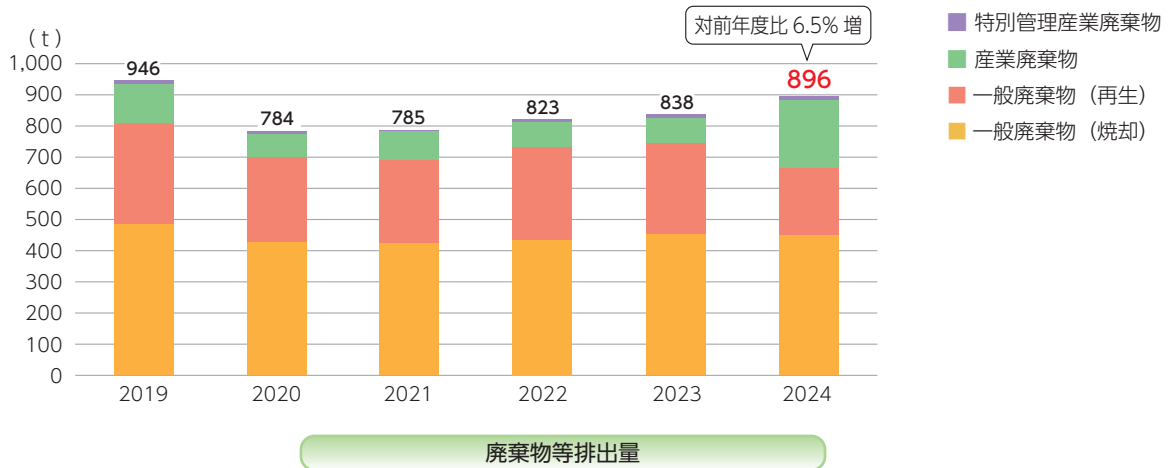
電気使用量



化学物質排出量 (PRTR 法届出対象)



廃棄物等排出量

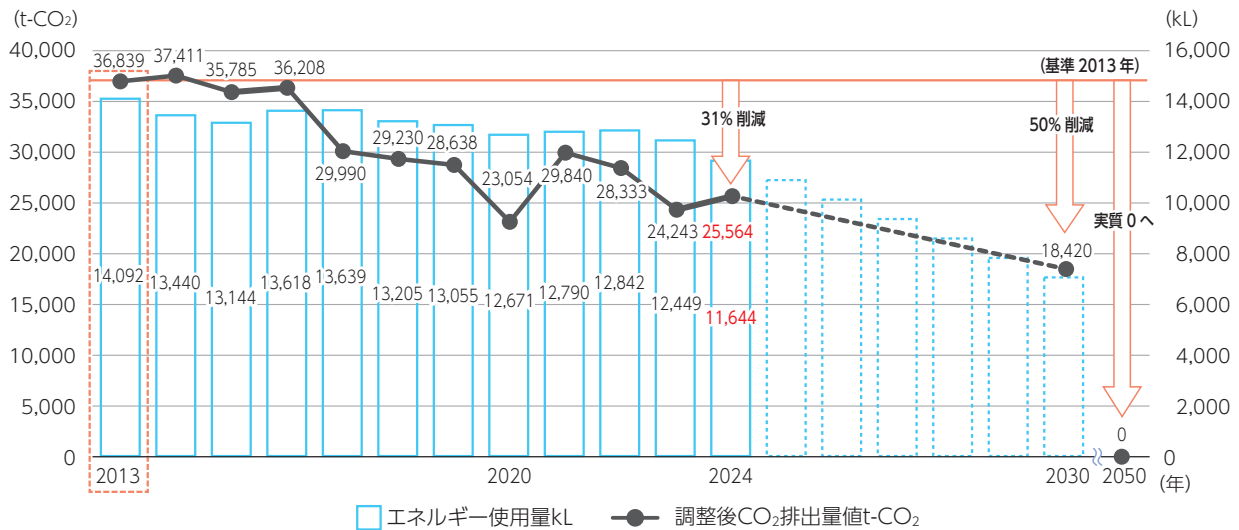


2050年カーボンニュートラルに向けて

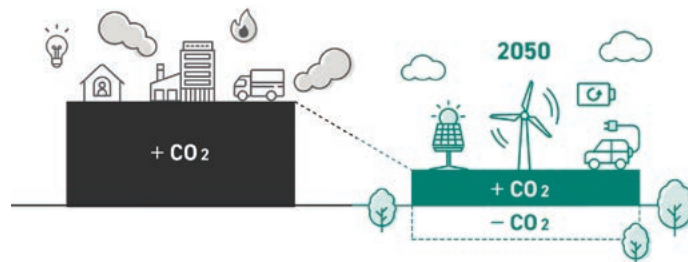
本学は、高効率機器への更新や建物断熱化等の施設整備と日々の省エネの取組等によりエネルギー使用量を削減し、2050年までにカーボンニュートラル^{※1}達成を目指しています。

2024年度のCO₂排出量は、25,564t-CO₂で2013年度より31%減となりました。これは2013年度と比べるとエネルギー使用量の削減効果に加え、本学の電力供給事業者である四国電力(株)等の排出係数が改善された影響等によるものです。

※1 カーボンニュートラルとは、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味します。



愛媛大学全体におけるエネルギー使用に係るCO₂排出量の推移表



カーボンニュートラルの概念図^{※2}

※1、2 出典：環境省ホームページ (https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/about/#to-why)

省エネ対策工事

主な省エネ対策工事として断熱材や複層ガラスの使用、LED照明、高効率空調設備への更新を実施しております。



断熱材の使用



LED照明への更新



高効率空調設備への更新

